

第12号

2023年
12月11日
(年4回発行)

国立がん研究センターがん対策研究所

がん情報ギフト かわら版

〈編集・発行〉国立がん研究センターがん対策研究所
がん情報ギフトプロジェクト事務局

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 ☎03-3547-5201(ex.1620)

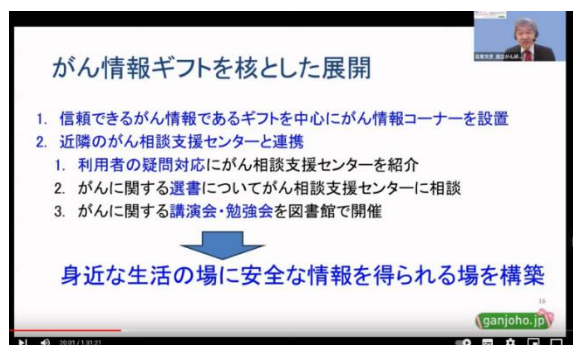
https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/index.html

講演会「図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える」を開催しました。

11月2日、第25回図書館総合展のオンライン出展企画として、講演会「図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える～市民の課題を解決する図書館であるために～」(主催：国立がん研究センターがん対策研究所)を開催し、208名の参加がありました。

まず、医療機関の立場から、国立がん研究センターがん対策情報センター本部副本部長の若尾文彦が、「医療機関・医療者が望む(がん)医療情報提供のあり方」について講演しました。がんになる前から、身近な場で確かな情報に接することが重要性を説き、公共図書館(室)に確かながん情報を普及させるためにがん情報が掲載された冊子の寄贈を行う「がん情報ギフト」プロジェクトは、第4期がん対策推進基本計画が掲げる「誰一人取り残さないがん対策」の実現のためにも、より一層推進していきたい旨を語りました。

(次頁へ続く)



若尾副本部長より、生活の場で安全な情報を得られることを目指し、がん情報ギフトを核とした展開について述べられた

図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える

～市民の課題を解決する図書館であるために～

11/2 (THU)
15:00-16:30

開催方法：ZOOM
定員：400名
参加費：無料

事前
登録制

プログラム

オープニング

1. 「医療機関・医療者が望む(がん)医療情報提供のあり方」

国立がん研究センターがん対策情報センター本部 副本部長
がん情報ギフトプロジェクトリーダー 若尾文彦

2. 「公共図書館で医療情報を提供するには～難しさ、工夫、できること～」

東邦大学医学メディアセンター大橋病院図書室 牛澤典子様

3. 「志段味図書館とがん患者会との「みんなのがん教室」の取組について」

名古屋市志段味図書館館長 藤坂康司様

がん哲学外来メディカルカフェシャチホコ記念代表 彦田かな子様

パネルディスカッション

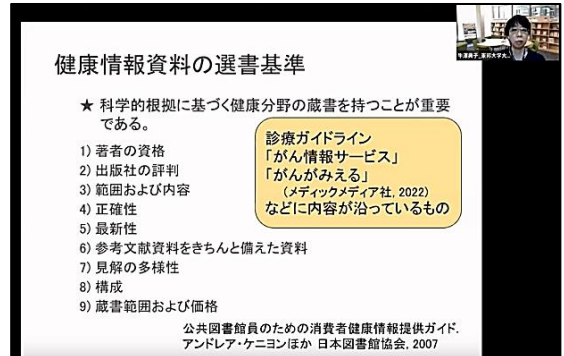
クロージング

医学図書館の立場からは、東邦大学医学メディアセンター大橋病院図書室牛澤典子氏が、「公共図書館で医療情報を提供するには～難しさ、工夫、できること～」と題して講演しました。図書館での健康情報の収集提供にあたって、日本では情報を網羅するウェブサイトが不足している中、がんについては国立がん研究センター「がん情報サービス」が十分な役割を果たすサイトとして挙げられました。また図書館で科学的根拠に基づく健康分野の情報提供のための9項目の健康情報資料の選書基準が紹介されました。

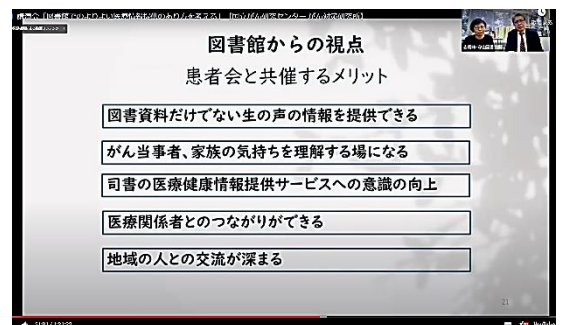
その後、公共図書館での実践例として、名古屋市志段味図書館館長の藤坂康司氏、がん哲学外来メディカルカフェ・シャチホコ記念代表の彦田かな子氏が、志段味図書館の「みんなのがん教室」の取り組みを紹介。2022年度より、彦田氏をはじめとするシャチホコ記念の全面的な協力を得て、月一回、定員30人の継続的な会として実施している内容が語られました。

パネルディスカッションでは、「図書館での医療情報提供には医療スタッフとの協力が有用」などの意見が出され、その後、参加者から寄せられた質問に、登壇者が応答するかたちで進められました。闘病記や民間療法資料の収集・扱い方については、図書館の自由・国民の知る権利の保障がある一方、「闘病記は同じ病気の方にとって貴重な資料だが、その評価には時間と労力を要する。民間療法資料は医学系では学術出版に入らず、基本的に患者図書室には配架していない」との状況が、牛澤氏から述べられました。

終了後のアンケートでは「選書や情報提供、リクエスト対応への参考になった」「図書館と医療機関の連携の大切さや医療情報提供における図書館の立ち位置を理解できた」などの声が寄せられました。本講演会のアーカイブ動画は、国立がん研究センター「がん情報ギフト」ホームページ内に掲載しております。ぜひご覧ください。



健康情報資料の選書基準



志段味図書館の「みんなのがん教室」では、毎回がん当事者や専門家などによる講演と参加者同士の交流会を実施している。講演では、図書館・患者会の双方が共催するメリットも語られた。

参加者から活発に多くの質問が寄せられた
パネルディスカッションの様子

■ 講演会アーカイブ動画

https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/20220712101108.html

2023年度がん情報ギフト「結ぶ」事業新企画に、4企画が決定しました。

「がん情報ギフト」の活用促進のため、がん情報ギフト寄贈館が地域のがん相談支援センターや医療機関、都道府県や市町村のがん対策のご担当者等と連携して取り組む企画を公募しました。7月20日の締切までに4件の企画応募をいただき、外部選考委員2名を含む選考委員会にて厳正な審査のうえ、4企画すべてに協力支援をすることを決定しました（*下記詳細参照）。

	企画名	申請機関	概要	開催
1	図書館で育む、がんと緩和ケア	名古屋医療センター〈愛知県〉 ※共同実施機関：愛知県図書館	「第4期がん対策推進基本計画」の「誰一人取り残さない」という全体目標に沿い、一般市民が気軽に、正確で信頼性の高いがんと緩和ケアの情報にアクセスできる環境を整えるため、地域で身近な図書館との共同事業を企画し、「図書館で育むがんと緩和ケア」のイベントを愛知県図書館で開催する。	2023年 10月13日 ～11月8日
2	第2回「がん情報支援」のおはなし会	那須塩原市図書館〈栃木県〉	栃木県のがん診療連携拠点病院・那須赤十字病院から、副院長の田村光氏を招いて、がんの情報収集の方法やがんになった際に大切だと思われることを伝える会を行う。館内のがん情報コーナーやがん情報ギフトの利用が促進するようPRする。	2023年 10月22日
3	がんをよく知り自分らしく生きる道を探す	聖路加国際病院〈東京都〉 ※共同実施機関：中央区立京橋図書館	図書館利用者ががんに関する信頼できる情報を目にすることで、ヘルスリテラシーの向上を図る。がん相談支援センターと図書館と大学が連携し、がんに関する講座でがんについて学ぶ機会を提供し、関心や理解を深め、がんになっても自分らしく過ごせるようにナビゲートする。	日程調整中
4	健康一番・検診は大事 図書館からがん情報発信します	取手市立ふじしろ図書館〈茨城県〉	2023年10月に常設の「がん情報コーナー」を設置し、2024年5月にふじしろ図書館まつりにて、乳がん啓発講演会を開催する。同まつりでは、がんに関する絵本の紹介と絵本の読み聞かせも実施する。	2024年5月 (予定)

上記・企画1は10月13日から11月8日、企画2は10月22日に開催され終了しました。

企画3は2024年9月まで2回の開催予定で現在日程調整中、企画4は2024年5月に開催予定です。

なお、全企画が終了する来秋には「活動報告会」を開催し、各支援申請機関より活動の詳細をご発表いただく予定です。



企画1「図書館で育むがんと緩和ケア」は、10月13日～11月8日まで、愛知県図書館で開催。がんや緩和ケアに関する書籍や資料などの展示のほか、10月17日には、名古屋医療センター緩和ケア科 西堀医師によるミニレクチャーも開催された。



企画2「第2回「がん情報支援」のおはなし会」では那須赤十字病院 田村光副院長が「乳がん診療の現状」をテーマに講話。講話では、がんになった際の情報収集や相談窓口などについても参加者に伝えられた。

1月下旬に「更新資料」をお届け予定です。

2024年1月末日に、下記掲載の内容を「更新資料」として送付予定です。

なお、毎年2月4日はワールドキャンサーデーです。世界中のひとりひとりが、がんに関する意識を高め、知識を増やし、がんに対して行動を起こすことを目的として、世界が一体となって各地でさまざまな取り組みを行う日となっています。送付予定のポスターにつきましては、2月のワールドキャンサーデーに因んで、ぜひ館内でのご掲示をお願い申し上げます。

1. 【ちらし】 「生涯設計ジャーナル」（がんジャーナル）・・・・・・・・・・20部
（発行：第一生命保険株式会社・監修：国立がん研究センターがん対策研究所）
2. 【冊子】 「緩和ケアを経験した患者さんの体験談」・・・・・・・・・・2部
（発行：緩和ケア推進コンソーシアム・監修：国立がん研究センターがん対策研究所）
3. 【ポスター】 「がん情報サービスと相談支援センターの周知ポスター」〈A2サイズ〉

※ポスターは、がん情報ギフトの「つくるを支える」の一環として、同ギフトへの寄付金にて作成されます。

「がん情報ギフト」の展示・活用写真&メッセージをお待ちしています！

がん情報ギフトホームページでは「がん情報ギフトが設置されている図書館」を設け、寄贈図書館の皆さまから寄せられた「がん情報ギフト」の展示・活用写真並びにメッセージを掲載させていただいています。また、がん情報ギフトの寄贈全館の図書館名・所在地は既に、表記させていただいております。掲載部分には図書館へのリンクを張ることも可能です。

写真並びにメッセージは、下記フォームよりご登録ください。既に掲載されている図書館におかれましても、最新の情報をお寄せいただければ更新させていただきます。ぜひお待ちしております。

「がん情報ギフトが設置されている図書館」

https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/030/index.html



写真並びにメッセージは「図書館関係者の皆さまへ」のページ内、「登録・お申し込みフォーム」入り口よりご登録ください。

https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/ganjoho_gift/050/index.html



掲載例：「千葉県」

編集後記

今号では、2023年度「結ぶ」事業の4企画のうち、2企画の開催紹介記事を掲載しました。第2回「がん情報支援」のおはなし会、「図書館で育むがんと緩和ケア」の2企画とも、参加者からはたいへん好評だったとのこと。今回の企画実施に向けて育まれた機関同士の連携が継続し、さらに発展されることを願います。これから実施される2企画も、開催最新情報が出ましたら、「かわら版」やがん情報ギフトページにて紹介してまいります。